



発行:生活サポート生活協同組合・東京  
東京都新宿区大久保 2-3-4 出光新宿ビル 4階  
TEL:03-6205-6719 FAX :03-3200-6134  
<http://www.kurashidial.or.jp/pc/>

毎日暑い日が続いています。この暑さに負けず受験生の皆さんは頑張っていることと思います。受験の本番は年明けからですが、親御さんは今後の教育資金について今のうちに考えておくことも必要です。今月は教育資金のサポート方法のひとつ、奨学金についてお話しします。

「子どもが望む教育を受けさせてやりたい。」と思うのは当然の親心です。しかし「公立のつもりで準備していたが急に私学に進みたいと言いだめた。」など、想定外の教育資金が必要になる場合があるかもしれません。そういうときに奨学金制度を利用するという方法があります。奨学金は2種類あります。

『給付型』→将来返済不要の奨学金で、近年給付型が広がっています。対象者は経済的理由で修学が困難だが成績が優秀な学生等、次に述べる『貸与型』に比べ厳しい資格要件があります。財団法人等の団体、自治体、まだ数は少ないのですが民間企業でも行っていますし、志望した大学独自の奨学金やその大学への篤志家からの寄付による学外奨学金もあります。志望大学のHP等で確認してみましょう。

『貸与型』→独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）が一般的です。利息の付かない第一種・利息の付く第二種があり、第二種の利率は卒業後に確定します（平成26年度の利率固定型は年率0.63%）。こちらにも『給付型』同様審査があり誰もが利用できるわけではありません。



いずれにしても貸与型は子ども名義の借金で、基本は卒業後本人が返済します。もし返済を延滞した場合は、クレジットカードを作ることができなくなったり、将来住宅ローンを組めなくなる可能性があります。『貸与型』奨学金を受けるときは、返済を滞納した場合のリスクを借りる前に親子で話し合っておくことも大切です。

その他、奨学金ではありませんが、親名義で借入できる日本政策金融公庫の「教育一般貸し付け」（2016年5月現在年1.90%）や労働金庫等金融機関の教育ローンがあります。これらは入学前から借り入れができるメリットもあります。

### 将来の教育資金に悩んでいる方へ

くらしの相談ダイヤルでは、直接教育資金の貸し付けは行っておりませんが、今後の家計管理等アドバイスできることもありますので、気軽にご相談ください。

### 今後の講座予定♪

- ❁連続子育て講座「子育てに大切なこと」 第1回：9/15（木） 第2回 10/13（木） 10：30～12：00
- ❁「私」と向き合う時間～いす坐禅と講話～ 9/13（火） 10：00～12：00 ※いずれも詳細は事務局へ

今さら聞けない・・・くらしの悩みなどなたでもお気軽に相談できます。

専門相談員が対応 平日 10時～16時

くらしの相談ダイヤル 0570-055-656（ナビダイヤル）

03-6205-6719（ナビダイヤルで通じない時）

\* 弁護士による無料電話法律相談 月1回実施（詳細は「くらしの相談ダイヤル」にお問い合わせください）